

平成24年度 震災等緊急雇用対応事業一覧

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
1	総務部	その他	自動車税等コールセンター委託事業	自動車税及び個人事業税の滞納者に対して、電話による自主納付の呼びかけを行う等により、滞納の早期解消を図り、早期の税込確保と今後の滞納の未然防止を図る。
2	総務部	その他	未登録法人調査事業	大規模な商業圏を管轄する県民局税務部に、未登録法人調査の専門職員を配置することで、未登録法人調査及び捕捉を強化し、適正な課税及び歳入確保の促進を図る。
3	総務部	その他	新税務システム稼働環境整備事業	「汎用機システム再構築事業」の一環として再開発を行っている新税務システムが平成24年9月から稼働することに伴い、新税務システム稼働環境の整備や自動車税の課税免除台帳のデータベース化等の業務を行う。
4	総務部	治安・防災	水島コンビナート防災アセスメント調査	大規模地震や津波の発生に備え石油コンビナート防災アセスメント指針（消防庁策定）に基づき、火災、爆発の発生危険度、周辺地域の危険性等の評価を行い、それに伴う報告書の作成、パンフレット等の配布によりコンビナート防災意識の啓発を図る。
5	総務部	情報通信	新財務関係システム予算編成サブシステム	岡山県情報システム最適化計画に基づき、平成24年度中の本格稼働を目標に進められている新財務会計システムの予算編成サブシステムの構築を促進し、新システム稼働をより円滑なものとするため、データ入力、帳票整理、資料作成等を行う。
6	総務部	その他	特別徴収推進事業	県税の収入率を上げるため、特別徴収をしていない事業所に対し、個別訪問や郵送による特別徴収手続きの依頼を行うとともに、電話により特別徴収への移行状況を確認し、結果を市町村へ提供する。
7	総務部	治安・防災	高圧ガス検査体制強化事業	コンビナート事業所に対し県が行う保安検査を強化し、さらに近県でもコンビナート事故が相次いだことや南海トラフの巨大地震対策として、保安検査対象施設に立入検査を実施し指導を強化する。
8	総務部	治安・防災	地震・津波緊急対策事業	東日本大震災を受け、南海トラフの巨大地震への対策が急務となっている現在、国から示される最新の知見を受け、地震・津波による被害想定に加え、本県に被害をもたらす可能性のある断層型地震の想定についても、地震被害想定を実施し、本県における地震対策の基礎資料の作成を行い、県防災力強化に繋げる。
9	総務部	情報通信	予算編成システム運用及び税外滞納債権管理業務	予算編成システムが平成25年度より本格稼働にともない、多くの運用業務が発生することが見込まれていることから、運用業務補助として、問い合わせ対応、帳票整理、資料作成、軽微な故障原因分析作業などを行う。また、県が保有する税外滞納債権について、債権管理状況の調査や委託案件その他の資料作成等を行う。
10	総務部	その他	第3次おかやま夢づくりプラン改訂支援事業	県の総合計画である「第3次おかやま夢づくりプラン」の平成25年度中の見直しにともない、計画見直しのための調査分析のほか資料・啓発資料の作成等、同プランの改訂業務の支援を行う。
11	県民生活部	教育・文化	次世代につながる中国・江西省との交流事業	中国江西省と友好提携20周年を迎えることから、日本語及び中国語の実務能力がある非常勤を雇用し、次代を担う青少年の交流を始め、次の交流のステップとなる基盤を構築するため、企画立案、連絡交渉などの事務を行う。
12	県民生活部	教育・文化	韓国・慶尚南道との教育・観光分野交流拡大事業	韓国慶尚南道と今後活発な交流を展開して行くため、日本語及び韓国語の実務能力がある非常勤職員を雇用し、事業の企画立案業務や道庁との交流協議、社会情勢の把握など、迅速かつ的確な通訳・翻訳業務等を行う。
13	県民生活部	教育・文化	岡山発国際貢献活動創出事業	「国際貢献先進県おかやま」の実現を目指して、様々な関係団体等と連携・協働し新たな国際貢献活動を創出するとともに、本県の国際貢献活動の気運の醸成を図るため、より一層活性化しよう取組を行う。
14	県民生活部	その他	中山間地域買い物支援フォローアップ事業	中山間地域では、商業機能の低下や生活交通網の弱体化により、移動手段を持たない高齢者等が日常の買い物に困っている。このため、地域での買い物状況を調査し、買い物をしやすい環境づくりに向けた提案や助言等を行い、市町村、企業、NPO等の取組を支援する。
15	県民生活部	その他	井原線沿線活性化事業	井原線沿線活性化を図るため、「利用促進事業」と「観光振興事業」に取り組んでいる。両事業とも沿線の活性化に向けての大きな“芽”が育ちつつあり、今後、実を結ばせるために本事業を活用し、活性化に向けた取組強化を図る。
16	県民生活部	治安・防災	UD訪問啓発サービス事業	県内全域を対象に、ユニバーサルデザインの啓発ミニ講座や、UD製品、UD体験用具等によるワークショップを行う訪問啓発サービスを行う。
17	県民生活部	医療	広域観光推進事業	2013年度に開催される「美作国建国1300年」に合わせ、広域観光ルートの設定や広域観光PRの充実を図るなど、美作地域への誘客を促進する。
18	県民生活部	産業振興	晴れの国ぐらしJUアドバイザー配置事業	東日本大震災以降移住先として岡山県の人気が高まっており、このニーズに対応するため、東京・大阪に移住・定住相談員を配置し、移住・定住相談対応のほか、交流・定住フェア等の開催支援、ホームページ等を活用した情報発信や、大学訪問・ハローワーク等の訪問による情報収集を行い、「晴れの国おかやま」の魅力発信を行う。
19	県民生活部	その他	DV被害者自立支援に資する人材育成事業	DV被害者は精神的なダメージや就業経験の少なさ等からきめ細かな支援が必要であるため、OJT、OFF-JTにより様々な事務処理、交渉力等を身につけ、支援団体において活動する人材を育成する。
20	県民生活部	農林漁業	おかやま全県統合型GIS活用促進事業	「おかやま全県統合型GIS」の新たな利用方法を検証し、搭載情報の充実を図るとともに、更なる利用の拡大を図る。
21	県民生活部	観光	空路利用広域プロモーション強化事業	岡山空港の利用者を増加させるためには、県内、近県を含め広域的・継続的に岡山空港の就航路線や利便性等に係るPR活動を強化する必要があるため、PR資料等の作成や県内外におけるPR活動やイベントの開催等を実施を行う。
22	環境文化部	環境	水生生物による児島湖水辺環境啓発事業	児島湖のイメージアップ、水辺環境保全の意識を醸成するため、児島湖移動水族館事業、HPサイト「児島湖と児島湖流域の生物」の拡充、HPサイト「児島湖と児島湖流域の生物」の管理運営などを行う。
23	環境文化部	教育・文化	岡山芸術回廊広報活動事業	「岡山芸術回廊」は後楽園・岡山城を中心とした岡山カルチャーゾーン一帯で、現代美術家の作品をはじめ、演劇・ダンス、音楽など多彩な表現により、文化を核としたアートプロジェクトである。開催に向け最も重要な広報活動を推進を図る。
24	環境文化部	教育・文化	岡山県立美術館美術図書等整理事業	岡山県立美術館では、開館以来、体系的に整理されていない図書・諸資料等の量は膨大な数にのぼり、事務室・書庫などに山積している。そのため、美術情報を県民等に十分提供できていない状況にある。そこで、図書・諸資料等を体系的に分類整理及びデータベース化する。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
25	環境文化部	教育・文化	トップチームを活用した県情報発信事業	トップリーグで活躍するフジアーノ岡山、岡山湯郷Belle及び岡山シーガルズを活用して「おかやま」の情報を全国、県民にPRするため、先進事例調査、ホームゲーム開催時やサッカーJ2のプライドオブ中四国での岡山県PR事業等を実施する。
26	環境文化部	環境	学生のための環境インターンシップ	環境学習指導者としての素養と意欲を持つ県内の学生を対象に、環境学習活動等を行う環境団体等において、インターンシップとしてOJTによる研修、自ら講師を務めるなど実践活動等を経験させ、環境学習の派遣講師としての指導力を身に付けさせる。
27	環境文化部	教育・文化	アート・ブリッジおかやま広報事業	市町村と連携し、空き家や空き店舗、廃校施設等を活用して、作家によるワークショップや地域住民との交流等、文化芸術の振興と文化を核とした地域づくりを進める取組について、ボランティア等からなるサポートグループとの連絡調整やイベント、広報等を行う。
28	保健福祉部	介護・福祉	代替職員の確保による現任介護職員等研修支援事業	福祉・介護サービス事業所・施設が、職員の資質向上や資格取得のため現に雇用する福祉・介護職員（現任介護職員等）を研修計画に基づき研修に参加させる場合に、福祉・介護分野への就業を希望する離職者等を代替職員として派遣する。
29	保健福祉部	介護・福祉	精神障害者ピアサポーター・スキルアップ事業	スピーカーズビューロー岡山にピアサポーター派遣事業を委託し、実施しているところであるが、幅広いニーズに応えるため、ピアサポーターの質の向上と派遣先のコーディネート機能強化が必要である。そこで、スピーカーズビューロー岡山に、精神保健福祉士等の専門職を配置する。
30	保健福祉部	治安・防災	災害時要援護者支援促進事業	災害時要援護者の中でも難病患者を対象に、患者自ら災害時に備えて携帯する緊急医療支援手帳の作成・配付してきたところであるが、その手帳の活用状況をはじめ、東日本大震災後の防災意識の変化や災害への備えの現状等を把握するため、アンケート形式による実態調査を行う。
31	保健福祉部	医療	肝炎対策推進事業	岡山県は、肝がんの死亡率が全国に比べ高く、年間約600人が死亡しており、肝炎対策の更なる充実強化を図る。
32	保健福祉部	医療	県民健康調査分析等事業	県の健康づくりに関する総合的な行動計画である「健康おかやま21」の計画期間が平成24年度末までとなっていることから、平成23年度に実施した県民健康調査の結果を分析し、達成状況を評価し、今後の課題に向けた効果的な取組みを推進するため新たな計画を策定する。
33	保健福祉部	介護・福祉	介護事業者指定更新事業	指定介護サービス事業所及び介護保険施設の更新事務は、集中して大量に発生するばかりでなく、1件当たりの審査書類は多種多様にわたり、多くのデータを入力する必要があるため、適正かつ確に、システム入力を行う。
34	保健福祉部	介護・福祉	健康づくり施設利用支援送迎事業	岡山県南部健康づくりセンターの利用を希望する障害者や一人暮らしの高齢者などのうち、自家用車など交通用具をがないため利用できない社会的弱者に対する健康づくり支援を目的として、小型ワゴン車を利用した送迎システムを導入することにより、障害者や高齢者等の健康づくりを側面から支援する。
35	保健福祉部	介護・福祉	自主制作ビデオ作成アシスト事業	聴覚障害者センターで、聴覚障害者に対する情報提供に資するために、身近な地域情報や社会的・文化的な情報などを内容とした自主制作ビデオの作成担当者（聴覚障害者）の補助を行い、館外撮影や資料収集、また、編集や字幕挿入などを行う。成果品は聴覚障害者センターのライブラリーに貸し出し用として整備する。
36	保健福祉部	医療	急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスの推進	急性心筋梗塞医療連携クリティカルパス（診療計画表の普及・啓発に向けた研修会を県内各地で実施するため、事務的な準備作業、資料作成等を行う。
37	保健福祉部	介護・福祉	身体障害者手帳交付台帳整理フォローアップ事業	身体障害者手帳交付台帳突合整理に係る電算システムデータ入力業務等書類整理を行う。
38	保健福祉部	介護・福祉	障害者スポーツ推進事業	「スポーツ立県おかやま」の実現に向けて、障害のある人で、これまでスポーツ活動に疎遠であった方にも、スポーツの楽しさや達成感を味わう機会を提供するため、岡山県障害者スポーツ大会や障害者スポーツ教室の広報活動や、イベント、講習会等を実施しPR活動を行う。
39	保健福祉部	医療	レセプト点検効率化推進モデル事業	後期高齢者医療制度及び国民健康保険において、各保険者（連合会実施を含む。）が実施するレセプト点検業務の業務環境や実施手順等を調査・分析し、実務の現状把握と検証を行う。
40	産業労働部	産業振興	アジアの需要を掴め！支援事業	現地日系ものづくり企業現地商談会等の開催、アジア工業見本市への県ブース設置等、様々な販路拡大支援策を講じることにより、県内中小企業のアジア市場開拓を支援する。
41	産業労働部	産業振興	地域生活総合支援事業	少子高齢化等が進行する現在、生活支援・買い物サービスの充実など、地域の生活課題を把握し、課題解決のためのコーディネーターの育成を図り、そのノウハウを他のNPO等に普及する。
42	産業労働部	産業振興	岡山県発!!先端医療・福祉機器情報発信事業	岡山発の医療・福祉機器を県内外に向けてアピールするために、ロボットスーツを始めとする先端医療・福祉機器の展示拠点の整備・運営やデモンストレーションの実施、装着体験等のPR活動を行う。
43	産業労働部	産業振興	アジア市場攻略支援事業	海外展示会（香港等を予定）への県ブースを設置すること等により、経済成長を背景に富裕層の増加が見込まれる中国高級品市場でビジネスチャンスをつかもうとする県内ジーンズメーカーの取組みを支援する。
44	産業労働部	産業振興	ITスマートビジネス普及推進事業	クラウドコンピューティング等の最新のIT利活用による中小企業者の生産性向上等を支援するコーディネータを設置するとともに、セミナーやコンテスト等の実施により、IT利活用の普及・啓発に取り組み、県内企業の競争力強化、生産性向上を図る。
45	産業労働部	産業振興	ソーシャルビジネス実態調査事業	近年、子育て支援、環境、地域活性化等の社会的課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス（以下SB）が注目されているが、県のSB支援策をより充実したものとするため、県内のSB事業者の活動状況や経営実態を調査し、把握することにより、今後のSB支援施策に反映させていく。
46	産業労働部	産業振興	環境産業サポート推進事業	環境関連産業は、企業の新規参入分野として注目されている。企業訪問によるニーズや様々な産業廃棄物の排出状況を把握するため、より多くのデータの増加を図るとともに、収集したデータ等を基に、企業が求める最新情報等を提供し、新たな環境産業の創出と雇用の確保に繋げる。
47	産業労働部	産業振興	高機能ガスバリアフィルムデバイス開発事業	ガスバリアフィルムの用途開発を促進するため、太陽電池や、薄膜型の電子デバイスへの適用を視野に入れたガスバリアフィルムの性能向上や革新的な利活用技術の開発を実施する。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
48	産業労働部	産業振興	研究開発支援ニース発掘事業	県内企業等の研究開発に関する課題及びニーズを明確にし的確な支援に結びつけ事業化を促し県内産業の活性化を図るとともに、研究開発計画の策定などに関する実務的なセミナー等を実施し研究開発に繋げるよう企業に喚起する。
49	産業労働部	産業振興	建設業地域活性化推進事業	建設業は災害対応を含め住民生活の上で必要である。しかし、長引く景気の低迷により、建設業を取り巻く環境は依然として厳しい状況である。そのため、新たな分野で地域に密着し貢献するビジネスを展開する建設業者を支援することで、経営基盤の強化、雇用維持、地域活性化を図る。
50	産業労働部	産業振興	事業継続計画（BCP）作成支援事業	中小企業向けBCP普及セミナーや支援機関職員等を対象とした人材育成研修等を開催するとともに、中小企業に対し、専門家を派遣しBCP作成の支援を行う。
51	産業労働部	産業振興	新商品開発・売り込み総合支援事業	県内中小企業者を対象に、マーケティングなど商品開発・販売に必要なノウハウに関するセミナーを開催する。また、セミナーを経た企業の商品・サービスのプレマーケティング（個別/展示商談会）の支援、参加企業・支援機関とのネットワーク形成を支援する。
52	産業労働部	産業振興	ミクロものづくり重点分野新規取引先開拓支援事業（航空機・高度医療機器他）	本県では航空機、医療機器産業等の競争力を強化し、「岡山版産業クラスター（ミクロものづくり産業クラスター）」を形成するため、市場開拓の取組を推進している。このため、航空機・高度医療機器の共同受注グループ等の支援を行うとともに、ミクロものづくり分野に特化した開拓・受発注を強力に推進し、県内中小企業の新規開拓を積極的に支援する。
53	産業労働部	産業振興	販路拡大等連携推進事業	景気の低迷により小規模事業者等は異業種分野等とのマッチングによる販路拡大を求めている。また、量販店の進出に加え、高齢化による事業承継などの問題に対応するため、各商工会議所が連携してセミナー開催等を実施する。このために、岡山県商工会議所連合会が未就職卒業者等の意欲的な若者を雇用し各商工会議所が連携し事業承継者として育成する。
54	産業労働部	産業振興	中心市街地活性化総合情報発信事業	景気の低迷や大型店の出店、経営者の後継者不足等により商店街をはじめ中心市街地では空き店舗が増加している。そこで、新規出店者を誘致するため、県下の空き店舗情報を収集し一元化するサイトを開設し情報提供を行う。また、中心市街地のPRや魅力向上に向け、学生による視察や地域の特性にあった空き店舗対策等について検討を行いコンテストを実施する。
55	産業労働部	産業振興	円高対策等中小企業支援施策普及事業	東日本大震災や円高に対する国、県等の各種支援施策を収集し、財団機関誌を有効活用して、各種支援メニューやその時々々に旬な特集記事を掲載する等、中小企業にとって有益な情報を提供することで県内産業の活性化を推進する。
56	産業労働部	観光	地域情報の発掘・発信事業	地域に埋もれている観光資源を掘り起こし、その情報をとりまとめワンストップ窓口で紹介するとともに、専門性を有する観光スタッフを育成するほか、PCなどのデジタルメディアを通じ情報発信する。また、県内市町村等と連携しプロモーション活動を行うなどコンベンション誘致に取り組む。
57	産業労働部	観光	ご当地グルメによる魅力発掘・発信事業	B級グルメブームの中、ご当地グルメを観光素材として位置づけ、新たなご当地グルメを発掘するなど食を通じた観光振興を促進し、マスコミへの情報発信等に取り組む。また、「おかやまB級グルメまちづくりネットワーク」を支援しその魅力をHPやパンフレットを通じて情報発信する。
58	産業労働部	観光	観光おかやま魅力発信事業	観光おかやまの魅力、県内外の観光イベント等を通じて全国に伝えることで県の知名度を向上させ、観光客の集客を図る。PRは、古くからの岡山県のヒーロー桃太郎をテーマとしたゆるキャラを中心として実施する。
59	産業労働部	観光	SNS活用多言語観光情報海外発信事業	県内各地の観光地等を取材し、岡山県外国語観光ホームページ内ブログ、ツイッター、Facebookにおいて他言語で情報発信する。
60	産業労働部	観光	観光統計調査事業	岡山県内の観光地に調査員を配置し、聞き取り形式により、観光庁が定めた共通基準に基づく観光統計調査を行う。
61	産業労働部	観光	おかやまニューツーリズム観光推進事業	旅行者のニーズの多様化に対応するため、エコツーリズムなど新しいタイプの観光形態「ニューツーリズム」に関する地域独自の観光素材・イベント情報を収集し、従来提案してきた観光素材に加えて、旅行エージェンツ等に情報提供を行うとともに、県外での素材説明会を開催する。
62	産業労働部	産業振興	岡山テルサ環境整備事業	休館以降、草刈りや落ち葉掃除など維持管理を適宜行っているが、岡山テルサ周辺等に雑草が生い茂ったり十分な管理ができていない状況であり、管理不十分な状態が続けば近隣からの苦情も懸念されることから、新たに剪定等の環境保全業務を実施し岡山テルサ敷地の環境美化を図る。
63	産業労働部	産業振興	高等技術専門校就職支援強化事業	専門校の施設内訓練の訓練生に対する就職支援として、専門校に就職支援員及びキャリアコンサルタントを配置し、施設内訓練の訓練生を対象に就職支援を強化・実施し訓練生の早期就職を促進する。
64	産業労働部	産業振興	未就職卒業者就職応援事業	未就職卒業者と人材を求める企業等とのマッチングを行い、企業での体験就業や職業人としての知識・技能を習得させる研修等を通じて正規雇用につなげる。
65	産業労働部	産業振興	若者就職サポート事業	若者の県内企業への就職を支援するため、おかやま若者就職支援センターに若者就職促進員を配置し、県内事業所・学校等に訪問させ、企業を支援する各種制度等の情報を提供し、企業の採用意欲を喚起させる。
66	産業労働部	産業振興	障害者職場開拓推進事業	障害者就業応援員を設置することにより、障害のある人本人の能力や適性等を踏まえた障害のある人の就業をきめ細かに支援し、職場定着を図る。
67	産業労働部	産業振興	発達障害就労サポート事業	「発達障害者就労支援員」を設置し、発達障害のある人を対象に、各種相談、臨床心理学に基づく面談、心理的課題・職業能力の適性に関するアセスメント、体験型プログラム等を実施するとともに、講演会の開催、職場開拓を通じて就職促進を図る。
68	産業労働部	産業振興	労働関係相談事業	労働者や離職者が直面する労働関係や生活全般の問題に対し、より身近に相談を受けることができる環境を整備し、総合相談を実施することにより、労働者等が抱える不安の解消を図る。
69	産業労働部	臨時職員	臨時職員の雇用	臨時的任用職員の雇用（震災に係る業務量の増加）
70	産業労働部	産業振興	経営革新計画作成等支援事業	経営革新計画等の作成に取り組み企業等を対象に、労働者の派遣や専門家によるきめ細やかな指導、講座・セミナーの開催、販路開拓支援等を行う。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
71	産業労働部	産業振興	生活基盤維持サービスSB化検証調査事業	既存の生活基盤を支えるサービス（行政・社会福祉協議会・福祉施設等の、見守りや配食サービスなど）の調査分析を行い、コミュニティビジネス参入のための機会づくりや、地域課題を解決する仕組み等の体制づくりなどに取り組む。
72	産業労働部	産業振興	創業支援等連携推進事業	県下の各商工会議所が、人の交流によって産業を活性化するとともに、地域の雇用環境を向上させるため、既存店の魅力向上や創業・後継者育成に向けたセミナー・交流会等の実施により、企業支援のノウハウを身につける。
73	産業労働部	産業振興	地域産業資源を活用した地域特産品創出事業	地域産業資源を活用した、地域発の特産品や新製品の開発を促進するとともに、商品力向上支援を行い、おかやま特産品ブースとして首都圏での見本市出展を目指す。
74	産業労働部	観光	観光地満足度調査事業	岡山県内の観光地に調査員を配置し、聞き取り形式により現地調査を行い、観光地満足度調査等を行う。
75	産業労働部	観光	旅行会社等への訪問活動等を通じた誘致促進事業	県内外の旅行会社等を対象にした訪問活動、県外での観光素材説明会の開催及び視察サポート等を実施し、本県の観光素材をPRすることで、新たな商品の企画造成を訴求し、県内への誘客を促進する。
76	産業労働部	観光	おかやま子ども観光資源発見発信事業	子ども達に観光地の魅力を発信するとともに、県内の小学生を対象に自分の住むまちの歴史文化や産業などの観光資源をテーマとした壁新聞コンクールを実施することにより、県内の豊かな特産品や観光おかやまの魅力PRする。
77	産業労働部	産業振興	マイクロものづくり岡山PR等動画作成事業	マイクロものづくり岡山PRビデオの内容を更新すること、および、出前講座など当センターで行っている業務等をより多くの企業等に周知し、工技Cの活用機会を増やすための紹介映像を作成する。
78	産業労働部	産業振興	マイクロものづくり岡山発信力強化事業	マイクロものづくりに関するホームページ及びデータベースをより活用できるよう、システムの構築業務を行い、また、フェイスブックページの内容を充実させるための情報発信システムの強化構築業務をあわせて行う。
79	産業労働部	産業振興	業務データを活用した戦略的予測支援システム構築事業	「統合型業務支援システム」を活用して、当センターを利用している企業の状況（地域、業種、規模等）を分析するとともに、その利用内容（技術相談内容、使用機器、分析項目等）についても解析を行うシステムを構築する。
80	農林水産部	農林漁業	おかやま農林水産物等ブランド化促進事業	日本から輸出する農林水産物等に都道府県が証明書を添付し発行する。
81	農林水産部	農林漁業	次世代フルーツ等園芸作物需要動向等調査事業	東京・大阪等大消費地を拠点に海外にも輸出する仲卸業者等市場関係者を対象に新たな市場開拓に向け消費者動向等を調査する。
82	農林水産部	環境	ふれあい牧場整備事業	年間200万人の観光客を迎える蒜山高原では酪農大学の牧歌的景観が観光のシンボルとなっているなどを踏まえ、牧草地周辺の草刈り等の環境整備を行う。
83	農林水産部	農林漁業	農業農村整備事業台帳整備事業	老朽化が著しい農業用施設の更新や再整備の需要が高まっており、整備当時の文書・台帳を閲覧する機会が多くなっている。このため既存資料をPDF化することにより事務の効率化を図る。
84	農林水産部	農林漁業	森林計画精度向上事業	森林GISを活用し、航空写真と森林計画図を重ね合わせ、計画図の修正を行うことにより、森林計画の精度の向上を図る。
85	農林水産部	環境	森林公園緊急整備事業	岡山県立森林公園園内及び境界区域の森林整備や溪流清掃、遊歩道の改修等を行う。
86	農林水産部	農林漁業	保安林管理事務推進事業	保安林指定後、森林所有者の異動等により、番地、地目の確認を行う必要があるため、保安林台帳と土地登記簿との整合性を図る。
87	農林水産部	農林漁業	農林水産情報収集・管理促進事業	農林水産総合センターにおける各種情報の収集や管理、提供の新たな体制を整備する。
88	農林水産部	農林漁業	被災地類似気象条件における農業技術取得事業	被災者等が東北地方の気象条件に近い高冷地研究室において、農業研究を補佐する。
89	農林水産部	農林漁業	森林研究所おかやまの森再生事業	森林研究所内の採穂園にある約50年生の貴重なアカマツ林を保護するため、木炭等の施用による土壌改良を行い樹勢の回復を図る。
90	農林水産部	環境	県立森林公園魅力発信事業	優れた自然を有する岡山県立森林公園（苫田郡鏡野町上齋原）において、園内巡視、各施設点検整備、園内見所の案内等が可能な人材を育成する。
91	土木部	介護・福祉	県営住宅家賃徴収体制整備事業	東日本大震災以降の厳しい経済状況や雇用情勢を踏まえ、今後、県営住宅家賃徴収率の低下が懸念されることから、臨時的な対策として家賃収納員を雇用し、訪問徴収業務を行うことにより、県営住宅家賃の収納率向上を図る。
92	土木部	情報通信	道路維持管理計画策定に係る台帳資料等データ電子化事業	管理水準の在り方について見直す「道路維持管理計画」の基礎資料となる道路施設の台帳資料等データの電子化を行い、各出先機関が作成・管理している情報と共有を図り、一元的にとりまとめ整理する。
93	土木部	治安・防災	土砂災害警戒区域等台帳の整理	土砂災害警戒区域のうち、平成21年度までに指定された約2,000箇所について指定関係資料のデータベース化と23年度までの指定箇所約6,500箇所について警戒避難体制の整備及びハザードマップ作成状況についてもデータベース化を実施する。
94	教育委員会	教育・文化	ネットパトロール事業	近年問題となっている、中・高校生による学校裏サイトの掲示板やSNSへの書き込みなどに対して、携帯電話等を用いた監視を24時間態勢で行うためのネットパトロールを実施する。
95	教育委員会	教育・文化	学習環境サポート事業	県立学校で障害者を雇用し、作業学習の準備、図書室の蔵書整理、学校及び実習地の環境整備等の業務を行う。
96	教育委員会	教育・文化	科学教育推進業務支援事業	平成24年度第22回全国産業教育フェア岡山大会や理数教育推進のための開催に伴う準備、大会運営、後処理等に伴う事務等運営業務を円滑遂行するための支援員を配置する。

【県事業】

整理番号	実施部局	分野区分	事業名	事業内容
97	教育委員会	教育・文化	特別支援学校農場管理事業	農場等を保有する特別支援学校で、農場整理等の業務に従事する補助員を雇用し作業学習の事前準備・後片付け、及び除草やその他環境整備作業をおこない、生徒の作業学習時間の充実・確保と農場での安全な環境づくりに資する。
98	教育委員会	教育・文化	特別支援学校生活支援員配置事業	生活全般の支援が必要となった知的障害部門中学部1年の生徒の支援するため、補助員（生活支援員）を配置する。
99	教育委員会	情報通信	税外債権督促業務	税外滞納債権について、文書督促、電話督促、交渉・現地訪問等の督促業務を強化する。
100	教育委員会	教育・文化	文化財台帳等整理事業	文化財等に関する台帳等の作成及び整理を行う。
101	警察本部	治安・防災	サイクル・ガード事業	自転車、オートバイ盗難を防止するため、発生の多発する時間帯・場所を詳細に分析して、警戒活動、二重ロックの指導等を行う。
102	警察本部	治安・防災	「おかやま愛カード」支援事業	運転免許証を自主返納した高齢者に、協賛店において各種割引サービスを受けられるカードを交付する「おかやま愛カード」事業の広報及び一般事業者等に対して協賛店加盟等を促すセールス活動等を行う。
103	警察本部	治安・防災	盗品自転車対策事業	盗難自転車の被害者への還付手続き等の司法手続きを除いたデータ入力作業、保管場所からの引き揚げ作業等を行う。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
104	岡山市	産業振興	未就職卒業者等就職活動応援事業	平成23年3月以降に卒業した未就職卒業者等を対象に就業体験の機会を提供するとともに、地域の企業等で就業するために必要な知識・技術をOff-JT（講義等）、OJT（職場実習等）により習得させることにより、地域のニーズに応じた人材を育成する事業を実施する。
105	岡山市	その他	DV被害者自立支援サポート人材育成事業	DV被害者が自立していく際に必要となる心のケアや就労等を支援できる人材育成を図る。
106	岡山市	産業振興	固定資産税(償却資産)に係る簡易調査事業	償却資産について、税務署等と連携し、積極的な税込確保に努め、償却資産の所有者（未申告者を含む）に対して、減価償却資産明細書などの提出を要請する簡易調査を行う。
107	岡山市	産業振興	市税収納体制充実強化事業	滞納件数の多くを占める少額滞納者に対して、財産調査業務や電話等催告業務などを実施し税負担の公平性を確保するとともに、市税の収納率向上を図る。また、来庁者に対してよりきめ細かく対応するため市税の収納や納税相談の受付業務を行う。
108	岡山市	その他	窓口・電話・財産調査等初期対応強化事業	窓口収納・相談、電話催告・相談、財産調査・個別文書催告等を実施する職員の配置により、初期対応の強化を図る。
109	岡山市	産業振興	市民窓口サービス向上対策事業	円滑な窓口サービスを実施し、市民サービスの向上を図るため、フロアマネジャーを配置する。
110	岡山市	介護・福祉	生活保護業務適正化等事業	嘱託員を配置し生活保護担当現業員の負担軽減を図り、被保護者に対する効果的な自立支援の実施及び生活保護業務のさらなる適正化を図る。また、介護扶助の課題を把握し介護機関への個別指導を実施するなど、介護扶助適正化に向けた取り組みに繋げるための資料作成業務等を行う。
111	岡山市	介護・福祉	レセプト電子化に伴う国民健康保険給付事務適正化・迅速化事業	レセプトの電子化に伴い新たな入力事務等が生じているため、膨大な量の過誤補正データ入力及び給付データ入力を行う人員を雇用し適正且つ迅速な給付事務及び厳正な療養給付費の過誤補正を行い市民サービスの向上及び医療費の適正管理を図る。
112	岡山市	子育て	出会いのひろば推進事業	少子化対策（未婚化・晩婚化）として、独身男女を対象に出会いの場の提供等を行うため、出会いセミナー等を強化、拡充して実施することにより、未婚化・晩婚化対策の一層の推進を図る。
113	岡山市	子育て	母子寡婦福祉資金貸付金収納強化事業	母子寡婦福祉資金貸付金償還金の滞納収納、特に現年度分滞納者を中心として電話・文書での督促及び訪問償還指導により償還率の向上を図る。
114	岡山市	子育て	児童相談システム活用事業	市内6福祉事務所内地域こども相談センター及びこども福祉課に配置している「児童相談システム」を活用し、ケースの進行管理、統計・データ管理・分析等を実施し、地域こども相談センターにおける要保護児童等の早期発見、適切な保護・支援に努め相談業務補助機能の充実を図る。
115	岡山市	医療	子宮頸がん等予防事業	新たな子宮頸がん予防接種に加えて、高齢者23価肺炎球菌ワクチンの予防接種も開始されることから、契約書や説明書、帳票類の医療機関への発出や契約医療機関から提出される帳票類の整理、該当年齢・住所の確認、記載事項の電算入力及び市民からの電話・面接による問い合わせ等の業務を行う。
116	岡山市	環境	美化推進重点区域・路上喫煙制限区域内啓発指導事業	美化推進重点区域・路上喫煙制限区域内を巡回し、路上喫煙者やポイ捨てをした者を指導する。
117	倉敷市	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
118	倉敷市	産業振興	若年者就労支援事業	若者を中心に、就職希望者を受入企業に派遣し、体験就業を実施する。また、受入企業に専属のトレーナーを設置し、新入社員を育てる力を養うための研修を行い、受入企業での常用雇用を目指す。
119	倉敷市	介護・福祉	介護従事者人材育成支援事業(ホームヘルパー2級コース)	福祉・介護の仕事に意欲を有する失業者を福祉・介護サービスにおける介護従事者として雇用するとともに、就労しながら介護関係の資格を取得させる。
120	倉敷市	産業振興	倉敷西部地域資源等活用促進事業	魚介類、フルーツ、野菜、畜産、醸造等の食品関連産業が盛んで食品系のコースを持つ大学もある玉島地区を中心に、新規雇用者をジョブトレーニングを交えて活用し倉敷西部地区における地域資源等を活用する農商工連携や新連携による新商品開発を推進する。
121	倉敷市	産業振興	学生服市場拡大推進事業	学生服製造業者の販路開拓を支援するため、大学体育会等に対し、制服文化のPRを行うとともに、制服製造技術を活用した制服調カジュアルウェア等新規製品のPRを行うものとする。また、OJT及びオフJTにより、知識と経験を身に付け、関連業者への就職機会を提供する。
122	倉敷市	産業振興	くらしき資源ミュージアム推進事業	特産品・老舗・地域資源（以下「くらしき資源」という。）のポータルサイトを構築し、新規雇用者にくらしき資源の情報を取材・編集してポータルサイトにアップしてもらう。また、市内外のシティプロモーションでくらしき資源をPRするためのくらしき資源BOOK（仮称）を制作する。
123	倉敷市	治安・防災	道路施設等維持管理事業	市内全域の安全性向上の観点から、本庁・各支所の担当課内に新たな作業班を設置し、短期集中的に、道路パトロールによる危険箇所の調査と簡易補修、及びカーブミラー、防犯灯の点検、清掃、修理・放置自転車、放置車両の調査と撤去を行う。
124	倉敷市	環境	市有地管理（草刈・樹木の剪定等）委託業務	市が所有している未利用地等のうち、草刈り・樹木の剪定等が必要な物件の維持管理委託を行う。
125	倉敷市	農林漁業	鳥獣被害緊急対策事業	近年、農作物被害が拡大しているイノシシについて、餌となる木の実や放任果樹の管理等をするなどして、鳥獣が寄らない環境をつくっていく。また、倉敷市有害鳥獣駆除班協議会と連携することにより、事業の効率化、従来の鳥獣被害対策との相乗効果を図る。
126	倉敷市	介護・福祉	生活保護円滑実施支援事業	最近の雇用情勢の悪化に伴い、生活保護申請者や受給者が増加しており、今後もその傾向が続くことが見込まれる。これによる生活保護に係る事務量の増加に対応する。
127	倉敷市	環境	住宅用太陽光発電を活用した国内クレジット運用事業	現在運用している国内クレジット制度の補助申請者の増加に伴う、住宅用太陽光発電補助申請書類の確認、補助対象者の戸別訪問とモニター写真撮影、発電量・売電量の照会と回答の取りまとめ、国内クレジット認証委員会への申請、クレジット取りまとめ等を行う。
128	倉敷市	農林漁業	用排水路の巡視活動事業	市内の用排水路を定期的に巡視し、土砂の堆積状態や藻・ゴミ等の汚れている箇所を把握し、土砂の浚渫や藻狩りなどの水路清掃による流水の確保と環境美化を進める。
129	倉敷市	農林漁業	ため池のGIS整備事業	市内のため池について現地調査を行ない、安全点検及び警告看板の設置、台帳整備として基礎データをGISに入力する。同時に、境界確定証明資料及び河川占用許可申請関係書類について属性データをGISに入力する。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
130	津山市	介護・福祉	介護職人材育成事業	失業者を雇用し、施設現場で実習等を行い、知識、技術を習得させる。また、働きながら介護の資格（ヘルパー2級）を取得させる。
131	津山市	環境	津山市内墓地経営状況実態調査業務	民営墓地等については、市内墓地の分布を調査し、その結果をもとに許可状況の確認作業を行う。市営墓地については、全市営墓地を対象に申請者の所在の把握や承継手続き等を調査し、権利関係等を明確にする。また、各墓地の利用区画ごとに実態にあった墓地管理台帳と現況図を作成する。
132	津山市	農林漁業	ヌートリア農産物被害防止事業	市内全域の河川、水路、ため池等において、関係者と連携のもと地域ぐるみで、計画的なヌートリアの駆除作業を実施する。また、ヌートリアの生態を踏まえた予防措置、被害防止に取り組むため、地元自治会や生産者への説明会等を実施し、被害の事前回避と軽減を図る。
133	津山市	観光	着地型観光促進事業	津山ホルモンドンを活かし全国へPR活動を行うとともに、新たな観光素材の掘りおこし及び地元観光地区の情報発信や観光案内を行い周遊型観光ルートを設置する。また、2013年開催予定の美作建国1300年記念事業に備え、観光パンフレット等を見直し津山市の魅力をわかりやすく伝える。
134	津山市	その他	まちづくり活動員配置・養成事業	城東・城西における歴史的町並を活かしたまちづくりを地域主導で推進するため、両地区で活動するまちづくり協議会の活動支援を行うまちづくり活動員を配置し、まちづくりに関する地区の現状、課題等を取りまとめ、今後のまちづくりに対する考え方を整理するとともに空き家の活用、社会実験等に主体的に取り組むことで協議会活動の推進を図る。また、まちづくりに関する情報を内外に発信すること、行政と地域の連携強化に取り組むことで地域の魅力向上、地域活力の活性化にも努める。
135	津山市	その他	生活維持機能・空き家等調査事業	生活機能維持の調査（通院や買い物、配食など地域の生活機能のニーズと供給の調査）や空き家調査（空き家の実態調査、空き家情報バンクへの登録支援）を実施し、地域支援の仕組みづくりの基礎資料を作成する。
136	津山市	教育・文化	郷土博物館資料デジタル化事業	郷土博物館の所蔵資料を高精度でデジタル化し、資料閲覧者の利用に供するとともに、博物館における資料管理・検索が容易にできる環境を整備する。
137	津山市	産業振興	地域ブランド商品販売促進事業	農産物などを津山ブランドとして地元あるいは全国に定着させるため、広告宣伝、受注、商品発送、納品、受領確認、アフターフォロー、顧客データ管理、アンケート等によるマーケティングなど一連の販売管理業務を行うアドバイザーをサポートし、売上げアップ、販路拡大の取り組みを強化する。
138	玉野市	観光	観光おもてなし推進事業	「瀬戸内国際芸術祭2013」において、会場の一部が宇野港周辺となることから、宇野港にインフォメーションセンターを開設し、国内外からの観光客に対するおもてなし・案内業務を実施する。
139	玉野市	観光	地域資源活用によるシティセールス推進事業	着地型観光に向けた取り組みとして、本市出身の漫画家いしいひさいち氏の作品を活用した各種のシティセールス等の企画・実施に係るスタッフを雇用し本市の魅力を市内外へ幅広く発信する。
140	玉野市	観光	観光イベント推進事業	本市の代表的な観光イベントである「たまの・港フェスティバル」、「玉野まつり」、「渋川海水浴場」などの運営強化を図り、魅力あるイベントの推進を図るとともに、年間を通じて観光イベント等の情報発信を行う。
141	玉野市	観光	中小企業成長分野進出促進事業	今後成長が見込まれる分野の動向や補助制度などの情報収集を行い、市内中小企業に対して積極的に情報提供を行うとともに、成長分野進出に向けたコーディネートを行うことで、成長分野への進出と受注量の確保を図る。
142	玉野市	その他	地域懇談会における「地域カルテ」作成事業	市民の活動拠点となっている市民センターの所管区域の住民が、グループワークやフィールドワークを行い、地域づくりに活用可能な資源や地域づくりの課題を可視化した「地域カルテ」の作成に取り組む。
143	笠岡市	産業振興	定住・移住・交流支援相談員設置事業	東日本大震災を契機に笠岡市への移住の問い合わせ等が増えています。そのため新たに定住・移住・交流支援相談員を設置し、笠岡市の暮らしやすさをPRし、定住・移住者の増加につなげる。また支援相談員業務には、空き家の紹介・調査も含んだ活動を行う。
144	笠岡市	治安・防災	図面管理システム構築事業	図面等の電子化を行いファイリングシステムを構築することによる図面のスキャンやデータリネーム及びフォルダ構成作業やシステムへの登録作業などの業務を行う。
145	笠岡市	産業振興	産業振興ビジョン作成事業	主要産業の動向、消費者ニーズ及び経済情勢の変化等を見ながら、総合的に産業振興を図ることを目的とした産業振興ビジョンを策定するため、事前調査（一般的な産業情報の収集、企業訪問等による個別情報の収集）や整理（情報整理、情報分析等）の業務等を行う。
146	笠岡市	教育・文化	伝統芸能継承事業	笠岡市制60周年事業として「狂言のまち笠岡」をPRしていくが、その狂言のもとになる話の募集や出演者の募集・決定などについて補助事務事業を行う。
147	笠岡市	教育・文化	笠岡市地域文化再発見事業	笠岡市内の文化遺産や名所、観光スポット、伝統文化などの後世に残しておくべき地域情報を収集し、冊子等にまとめる。また、その情報を発表する場を設ける。
148	笠岡市	環境	笠岡湾干拓地牛糞堆肥利活用推進事業	笠岡湾干拓地内で飼育されている牛の牛糞を利活用するため、堆肥を袋詰めにして販売を行う。
149	笠岡市	介護・福祉	障害者就労促進事業	就労関係の業務を行う「障害者就労促進プランナー」を配置し、企業への啓発活動や職場開拓、障害者雇用に関する企業へのアドバイス及び相談支援、さらに障害者の適性判断や能力開発等の事業を行う。
150	笠岡市	治安・防災	臨時的任用職員の雇用（庁舎耐震）	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
151	笠岡市	観光	笠岡ぐるっと博事業	市内の飲食事業者や市民から、地域の素材を使った飲食メニューや本事業を応援する応援団を募集するとともに、応募があった料理等について、飲食店等で販売する。それらをグルメマップとして製作し、スタンプラリーを実施したり、料理等を一堂に集め、味の祭典を実施する。
152	笠岡市	介護・福祉	地域の居場所づくり事業	少子高齢化が進み、高齢者世帯等が増加し地域の繋がりが希薄なっており、様々な人達がふれあう居場所を提供することで、世代間交流が促進され、安心して生活できる地域コミュニティの再生を目指す。
153	井原市	治安・防災	緊急告知端末機配布事業	ケーブルテレビ網を通じて、市内全世帯に音声による放送を行うことができる緊急告知端末器を配備する。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
154	井原市	教育・文化	特別支援学校サポート事業	通常学級及び特別支援学級に在籍し、一人で学習することが困難な児童・生徒に対して、在学中のあらゆる生活や学習に関してサポートを行うための支援員を配置する。
155	井原市	教育・文化	学校ICT活用サポート事業	学校でのICT活用を促進するため、授業や研修等において教員のICT活用をサポートする「ICT支援員」（外部人材）を配置し、教育活動の充実を図る。
156	総社市	情報通信	税務文書電子画像帳票作成業務	総社市で保管している税務文書をマイクロフィルムに撮影すると共に、フィルム画像を電子化し、さらにパソコンで閲覧できるように検索するための属性データをパンチ入力する。
157	総社市	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
158	高梁市	農林漁業	里山林再生事業	震災被災者を中心に「里山まもり隊」を結成し、里山の手入れを行うことで自然環境機能の維持・推進と林業の担い手の育成を図る。
159	高梁市	治安・防災	防災意識安全対策の普及啓発事業	防災についての知識を習得し自主防災組織の結成支援と防火管理などに対する普及員を養成する。
160	高梁市	治安・防災	市道維持管理事業	近年、防災意識の高まりから、有事に備え避難経路となる地域内の道路等の管理要望をされている。さらに、市道の支障となる枝木の伐採、落石等の除去を行い通行の安全を確保するとともに、側溝の清掃、法面等の点検を行う。
161	高梁市	介護・福祉	介護保険対策事業	近年、有事の際に災害弱者と成り得る高齢者等の安全確保について対策を講じるにあたり、介護保険対策事業のうち介護予防事業において全市の65歳以上の対象者全員に対する実態把握を行う事業を計画しているが、それに伴う業務量の増加による事務補助を行う。
162	新見市	医療	検診受診者把握事業	市が実施する検診（健康診査、がん検診など）以外の受診者を把握し、受診率を把握することで受診率の現状と受診率向上の対策を図る。
163	新見市	農林漁業	森林プランナー育成事業	林業に関する森林プランナーを雇用し、各種補助事業や間伐への取り組み方などの指導を行い、間伐の推進を行う。
164	新見市	治安・防災	防災施設体験促進事業	防災意識の向上、災害時の当該施設利用者の利便性向上、防災拠点としての適正な施設維持のため、日頃から当該公園を利用した体験の推進を行うと共に、防災公園としての機能の保全に努める。
165	新見市	情報通信	空き家バンクの開設事業	移住希望者等に対して、空き家の情報提供から入居決定までの支援を行うとともに、移住者が安心して地域活動に参加できる環境づくりを支援するため、「新見市空き家バンク（仮称）」を開設する。
166	新見市	産業振興	都市公園台帳作成業務	新見都市計画区域に設置する都市公園について、既に台帳整備をしているところがあるが、近年、新しく公園を設置及び大幅改修したので、実状と台帳上で整合性が図れない公園が存在する。このため、現地調査を実施し、都市公園台帳を再整備し、今後の閲覧者の利便性向上及び公園管理の効率化を図る。
167	新見市	産業振興	市立幼稚園・保育所等設計図書データ保存業務	市内幼稚園、保育所、認定こども園の設計図面は、手書きがほとんどであり、施設完成後長年が経過し、破損してきている。そこで、今後の修繕や適正な管理を行う上で活用するため、設計図面をデータ化する。
168	新見市	教育・文化	「ソフトボールのまち新見」PR事業	本年度3月に「第9回都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会」が開催されるが、この大会を円滑に運営するため、また、ホームページやインターネット（ブログ・ツイッター等）を利用した大会のPR及び大会準備等に係る職員を配置する。
169	瀬戸内市	農林漁業	担い手漁業者等漁繁期支援事業	牡蠣養殖の漁繁期における牡蠣の集荷、出荷作業の従事者を雇用することにより、被災地から岡山県内に避難される方の雇用の場を確保する。
170	瀬戸内市	教育・文化	支援を要する児童のための学習支援事業	支援を要する児童の在籍数の多い市内小学校を中心に児童支援員を配置し、支援を要する児童の状況や実態に応じて授業中の学習活動が円滑に進められるように学習活動の支援を行うとともに、その基盤となる学習習慣の確立を図る。
171	真庭市	農林漁業	農業生産基盤再構築事業	真庭市農業再生協議会と連携を図って水田情報を活用しながら不作付け地の改善計画に基づく実態調査を行い、台帳、図面等を整備する。また、認定農業者や集落営農組織に不作付け地を含む農地を集積する仕組みを構築し不作付け地の解消による農業生産力と農家所得の向上を図る。
172	真庭市	観光	真庭市応援団ネットワーク活用事業	平成23年度に行った真庭市応援団ネットワーク構築事業により首都圏に約400名もの応援団ネットワークが確立した。それらのネットワークを活用するため、メーリングリストや郵送、PRイベントなどでのより一層の活用を推進する。
173	真庭市	観光	真庭市コンベンション等誘致事業	コンベンションや教育旅行の誘致として各種資料の作成や訪問活動等を実施し問い合わせ窓口の一本化などを目的に「誘致連絡会」（仮称）の設置してきた。そのノウハウを引き継ぎ、誘致連絡会の運営や訪問活動等を実施する。
174	真庭市	観光	観光資源開発チャレンジツアー事業	「ひるぜん焼そば」などの真庭市内の地域資源の発掘から情報発信までを実施してきたが、それら発掘した素材を活用しながら、真庭市が抱える課題を解決してもらうためのモニターツアー事業を実施する。
175	真庭市	農林漁業	特産品開発調査事業	地域資源の掘り起こしのため、直売所や農家等に出向きヒアリングを行い、その情報を企業等に提供し商品化に繋がるよう支援するとともに、集落営農組織を対象としたセミナーを開催し組織の活動意欲の向上を図る。また、商品化後の安定的販路確保を見据えた消費者ニーズ調査等も併せて実施する。
176	真庭市	農林漁業	酪農体験型観光商品の開発事業	蒜山ジャージー牛を核とした酪農と観光業との連携による体験型観光商品の開発と各施設や酪農家とのコーディネートを行い、県内及び関西等の旅行会社の商品開発に努める。
177	真庭市	農林漁業	真庭産農畜産品販路開拓事業	小規模高齢農家の支援や農畜産業の持続的な発展を目指して、京阪神（大阪府高槻市）における農畜産品の直販店「真庭市場」の開設及び都市との交流を生かした販路創出のための交流推進を行う。
178	真庭市	農林漁業	里山整備事業	東日本大震災被災者への雇用支援対策として、里山整備の一環として伐採・植栽等の事業を計画的に実施する。
179	美作市	観光	美作観光PR推進事業	市の着地型旅行を造成するために、旅行会社向けの観光冊子を作成し関西圏を中心とした各旅行エージェントやマスコミへPRする。併せて観光物産展や街頭でのPR活動を継続し、ゆるキャラブームを利用して既存の地元ゆるキャラの商品化とノベルティグッズを製作し観光PRに繋げる。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
180	美作市	治安・防災	道路パトロール事業	市道の危険箇所の早期発見、早期対応を目的にするとともに、通学路等主要路線など児童生徒の通学時における安全や危険防止などの安全対策を確保することも目的に道路巡回を行う。
181	美作市	環境	資源ごみ等分別収集事業	その他プラスチック製容器包装類として収集している白色トレイを分別収集し、運搬が容易な形に減容し資源化を促進する。
182	浅口市	環境	木質系ごみリサイクル推進事業	ごみの減量化など環境保全の推進を目的として、市内で排出される木質系ごみをチップ化し、市内の公共施設で燃料として活用を試みる。
183	浅口市	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
184	浅口市	環境	不法投棄対策事業	地域の環境保全のため、市内全域の不法投棄監視パトロールを昼間に63日、1日2名(1班2名で3班体制、1日1班稼働)で行う。また、3人体制で49日不法投棄物の回収処理等を行う。
185	浅口市	教育・文化	岡山天文博物館教育協力普及啓発事業	博物館と近隣市町の小・中学校との連携をさらに密接にするため、博物館のPR、教育実習の一環として子ども向け企画、実施までの諸事務、館内展示換え作業等を行う。また、星空を眺めながらのライトダウン・コンサートやプラネタリウムと音楽のコラボライブなどのイベントを開催し、市内外からの誘客を図る。
186	矢掛町	子育て	子育て支援事業	町内の老人保健施設において、サロン(ノーマライゼーションの思想を取り入れた主に子育て中の親子を中心として誰でもいつでも気軽に集える場)を開設し、子育て中の親子等が集まりふれあい交流していく場を設ける。
187	矢掛町	その他	総合窓口事業	町民の様々なニーズに素早く対応できるワンストップサービスを実現するため、新たに総合窓口を設置し各課と連携を取りながら総合窓口業務を行う。
188	矢掛町	教育・文化	学校安全安心推進事業	幼稚園・小学校において、発達障害や学習不振など特別な支援を必要とする園児や児童に対応するため、支援員を配置し個々への支援や一人一人のニーズに応じた教育を行ったり落ち着いた学級づくりに取り組む。
189	矢掛町	介護・福祉	ふれあい・いきいきサロン設立推進事業	町内で高齢者を狙った悪質業者等、消費者被害が相次いで発生している。現在、ふれあい・いきいきサロンは59箇所あるが、新たなサロン設立を推進し、相互に見守りができる体制を強化する。
190	矢掛町	産業振興	ブランドイメージアップ事業	平成21年度に創設した矢掛町ブランド事業を町内外へ広く情報発信をするために、矢掛町ブランド認定品を組み合わせ「矢掛のめぐみ」として、その包装紙、箱等を新たに作成し、統一イメージの周知により、本事業のイメージアップと積極的なPRを実施する。
191	鏡野町	観光	鏡野町観光インフォメーション事業	観光客のニーズに合った観光案内を行う専門員を設置し、鏡野町内の観光施設や景勝地等の案内を行う。また、町や観光協会等実施するイベントの企画及びPRに参画及び協力し、京阪神や地元県内の岡山市、倉敷市等に出向き特産品や観光PRを行うことにより観光客の誘致を図る。
192	鏡野町	観光	かがみのツーリズム推進事業	近年、地域が用意した現地プログラムに参加する「着地型旅行」のニーズが高まってきているため、独自性のある地域資源を活かした観光振興による地域活性化を進めていくことが重要であり、着地型旅行の素となるプランを企画・造成する。
193	勝央町	教育・文化	グッドスタート支援員配置事業	特別な支援を必要とする児童の入学後の支援をするため、学習面・生活面の支援員を配置する。
194	勝央町	教育・文化	学校図書館活性化利用促進事業	町内の学校において、朝読書及び家庭での音読の取り組み等、児童の読書活動の推進を図っているが、学校図書館の利用者数及び貸出冊数が停滞している状況にあるため、新たに学校図書館事務補助者を各小学校へ配置し、司書教諭、ボランティアと連携し学校図書館の活性化を図り、児童の読書活動を推進する。
195	西粟倉村	農林漁業	百年の森林構想 次代を担う子どもたちに木の温もりを事業	百年の森林構想の推進のため、間伐材の有効活用の一つとして、子どもたちに木の温もりを伝えるとともに、保育園や幼稚園用の家具や遊具を設計・制作できる木工職人の育成を図る。
196	西粟倉村	農林漁業	百年の森林構想 西粟倉の家具創造事業	高付加価値型間伐材利用の一つとして『西粟倉の家具』ブランドの企画・製造を一層強化するため、製造だけでなく設計もできる職人の育成を図る。
197	西粟倉村	農林漁業	西粟倉村の森林簿作成事業	村有林と民有林の団地化と計画的な施業を実施し、その管理のために導入したGISへの森林情報の入力とGISデータと現地の地番や植生の確認を施業箇所から順次行い、長期的でより正確な森林管理計画を策定する。
198	西粟倉村	教育・文化	特別支援体制整備事業	支援の要否の不明確な託児所において、支援につながるかもしれない保育情報の管理と、専門的視点を入れた特別支援児に対する早期の関わりを模索する。
199	西粟倉村	教育・文化	読書推進員配置事業	子ども図書館を核とした学校図書館の一元管理のため、学校教育との緊密な連携を図り、子ども図書館から幼小中へ一元的に関わる司書資格等を持つ読書活動に造詣の深い失業者を雇用し、学校での読書推進の途を開くとともに、継続的な雇用を目指す。
200	西粟倉村	産業振興	村の魅力発見隊による地域活性化事業	地域の魅力の掘り起こしと都市部をつなぐ宣伝を行うとともに、地域の魅力発見事業から生まれた野生鳥獣(シカ・イノシシ肉)と地域の野菜を活用し森の学校内で提供できる食事を調査研究する。
201	西粟倉村	観光	西粟倉村ふるさとの資源を活かした交流体験事業	豊かな自然を活かした体験型観光事業に取り組むため、本村の優れた立地環境や自然環境、自然資源を掘り起こし、春は山菜採り、夏は清流遊びや昆虫採り、秋はキノコ採り、冬は雪を利用したかんじきツアーなど各種の交流体験事業の計画・運営を行う。
202	美咲町	介護・福祉	介護職人材育成支援事業	震災以降の離職失業者等を介護施設等で雇用するとともに、ホームヘルパー2級研修を受講することより、介護・福祉分野への人材の育成・確保を図る。
203	美咲町	介護・福祉	保育人材育成事業	町内保育園に新たに保育士を雇用し、自閉症などの発達障害等特に支援が必要な幼児の園内生活のサポートを行うため増員配置する。また、OJT、OFF-JTの実施により、多様な障害に対応できる保育技能の習得を行い、保育士としての雇用に結びつける。
204	美咲町	治安・防災	安全・安心なまち推進事業	青色防犯パトロール車による児童下校時の見守り活動や高齢者に対する振り込め詐欺予防等安全・安心なまちづくりの推進を図るとともに、行政への不当要求行為防止対策としての相談業務も行う。また、町の「暴力団排除条例」と「犯罪被害者等支援条例」が制定され、その相談業務等も実施する。

【市町村事業】

整理番号	実施主体	分野区分	事業名	事業内容
205	美咲町	治安・防災	いのちと暮らしを守る防災プラン策定事業	東南海・南海地震等の大規模地震の発生が懸念されており、安心・安全に関する町民の関心が高まっている中、地域防災計画、ハザードマップの点検、見直しを行うとともに、自主防災組織の結成等さらなる自主防災活動の広がりを図り、住民パワーを活かした地域の安心・安全確保に取り組む。
206	美咲町	産業振興	米粉消費拡大事業	町内産米粉の消費拡大のため「米粉パン」「米粉入ピザ」「米粉入うどん」を開発、製品化し、「食堂かめっち」等で提供し、新たな町の特産品として売り出す。
207	美咲町	臨時職員	臨時的任用職員の雇用	業務量の増加等が発生している部署において、事務補助員を臨時雇用する。
208	吉備中央町	教育・文化	文化財データベース化業務	町内の有形・無形文化財を掘り起こし、デジタルデータとしてデータベース化を行い、WEBページで公開する。
209	吉備中央町	その他	住民サービス向上に向けた許認可事務のデータベース化業務	行政手続法及び行政手続条例に基づき、申請に対する処分及び不利益処分を洗出し、それぞれの処分ごとに審査基準（処分基準）及び標準処理期間を整備するための個票を作成し、データベースを構築する。